

事務事業評価表（内部管理事務等）

1次評価日（主幹等） 26年3月28日

2次評価日（課長等） 26年3月31日

1 事業名	農業用施設管理事業			コード	24124
2 担当部課	部等	経済部	課等	農林水産課	作成者 宮本 秀幸
3 事業概要	目的体系	基本目標	魅力と活力にあふれる、にぎわいのあるまち		
		政策	産業の振興	施策	農林漁業の振興
		予算科目	農地管理費	業務委託	一部委託
		実施義務	あり（義務的・標準的事業）	国県補助	なし
		根拠法令	なし		

●事業の実施内容（D0）

4 事業の概要等		*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）
事業の概要 （簡潔に）	農業の生産性向上と近代化促進のため、農道・汐の整備工事を施行するとともに、農道・汐の維持補修の為原材料を支給し整備を行っている。	
目的	対象者	農業者
	意図	農業用水の需要に対応した用水の供給を図る

5 事業の実施内容		*25年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容
<p>・農業用ポンプ管理委託業務 工期 平成25年4月1日～平成26年3月31日 請負業者 ㈱原鉄 業務内容 施設管理及び用水調整（間下・中屋・中村・小井川沖田用水） その他、用水施設の電力に係る修繕を行った。 ・ため池点検調査業務 10箇所</p>		
前年度の課題への対応	抵抗値の落ちているポンプの更新工事により、安定的な給水に努めた。また、ポンプの容量を替える事により、電気料の削減に努めた。	

6 ア) コストの推移		*この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）				[単位：円]
区分	23年度	24年度	25年度	26年度(予算)		
① 直接事業費	6,035,219	5,381,636	8,114,586	5,565,000		
経常経費	5,751,719	5,381,636	7,430,586	4,881,000		
臨時的経費	283,500	0	684,000	684,000		
* 臨時的経費の説明	農業用ポンプ改修負担金					
② 人件費	800,000	800,000	800,000	800,000		
正規職員の人数(人)	0.10	0.10	0.10	0.10		
③ 合計コスト(①+②)	6,835,219	6,181,636	8,914,586	6,365,000		
前年度比		90.4%	144.2%	71.4%		
財源内訳	6,835,219	6,181,636	7,444,586	6,365,000		
一般財源	6,835,219	6,181,636	7,444,586	6,365,000		
特定財源	0	0	1,470,000	0		
* 特定財源の説明	ため池点検調査業務が国庫補助事業で採択されたため					
④ コストに関する補足説明	ため池調査及び、電気量の増により、直接事業費が増大した。					

イ) 負担金、補助金、交付金の状況

[単位：件、円、%]

負担金補助金		23年度	24年度	25年度	26年度(予算)
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
ア)の①に含まれる負担金等合計金額及び割合	合計金額	0	0	0	0
	割合	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

●改善の内容 (ACTION)

7 具体的な課題と改善

課題	(事務を正確に実施し、少ない費用で効率的に事業を行う上で、現在課題になっていること)
	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の揚水ポンプが老朽化してきているため、計画的に更新して、安定的な給水を目指す。 ・ため池点検調査を行った結果に基づき、改修・廃止のすみ分けを実施する。
改善方法	(上記の課題をふまえて26年度以降に実施する、具体的な改善の内容)
	<ul style="list-style-type: none"> ・抵抗値の落ちているポンプの更新工事を実施する。 ・点検結果を元に、内容を精査する。
改善開始時期	平成26年4月を目途とする。

●次年度の計画 (PLAN)

8 次年度の方針	継続して実施	9 施策評価による26年度の優先度 *H24年度施策評価表より転記すること	B
----------	--------	--	---